

令和 4 年 1 月 21 日

協議会委員各位

琉球大学病院がんセンター
増田 昌人

第 3 次沖縄県がん対策推進計画の評価のための医療者調査の実施について（提案）

第 3 次沖縄県がん対策推進計画の評価のために、新たに「医療者調査」を行いたい。

患者体験調査は、これまでに、①2014 年厚労省、②2015 年沖縄県、③2018 年厚労省で行われ、それぞれ第 2 期および第 3 期がん対策推進基本計画と第 2 次沖縄県がん対策推進計画の中間評価に活用されている。

医療者調査は、沖縄県では 2015 年に患者体験調査と同時期に行われ、第 2 次沖縄県がん対策推進計画の中間評価に活用された。がん医療の実態を検証、特に地域連携ができてい
るかどうか、患者とのコミュニケーションができていかなどは、やはり医療者からの情
報が不可欠である。

そのため、今年 7 年ぶりに医療者調査を行うように、沖縄県に提案したい。

調査時期：令和 4 年度上半期

対 象：がん診療連携拠点病院等 6 施設と「がん診療を行う医療施設」17 施設を合
わせた 23 施設に勤務する医師と看護師（場合によっては、薬剤師、MSW 等）

調査人数：各施設 医師 1～100 名（勤務する医師数に応じて決定）

看護師 2～200 名（勤務する看護師数に応じて決定）

質問項目：資料 10-2 の前回の沖縄県の調査項目を基本として、昨年度施行された資料
10-3 の秋田県の調査項目を参考に選定する。おおよそ 30 項目。

主 体：沖縄県（委託先として、琉球大学または本協議会）

アンケート「医療者のみなさまへ」の集計結果

1. 調査時期

2020年7月～2020年8月

2. 調査方法

がん診療連携拠点病院等の計12施設*の協力を得て、これら施設の医療者2,000名に対して、アンケート調査を実施しました。

*調査協力医療機関12施設は次のとおりです。

秋田大学医学部附属病院、大館市立総合病院、秋田厚生医療センター、秋田赤十字病院、大曲厚生医療センター、平鹿総合病院、能代厚生医療センター、由利組合総合病院、雄勝中央病院、市立秋田総合病院、中通総合病院、北秋田市民病院

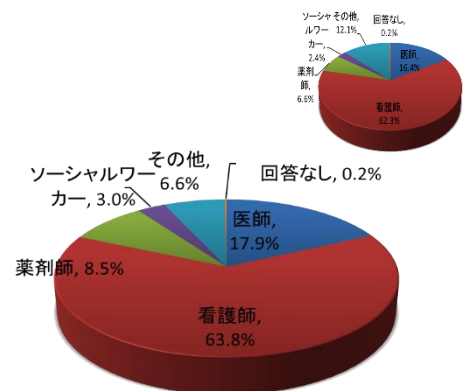
3. 回収率

アンケートの回収率は77.3%でした。

4. 集計結果一覧

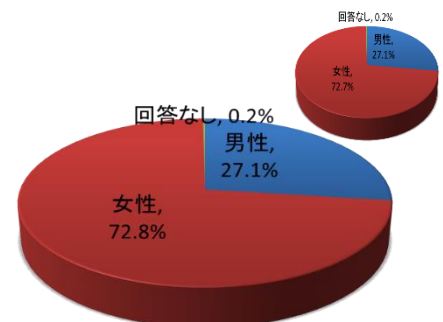
問1. あなたの職種をお答えください。

	観察数	(%)
医師	277	(17.9)
看護師	985	(63.8)
薬剤師	131	(8.5)
ソーシャルワーカー	47	(3.0)
その他	102	(6.6)
回答なし	3	(0.2)
計	1,545	(100.0)



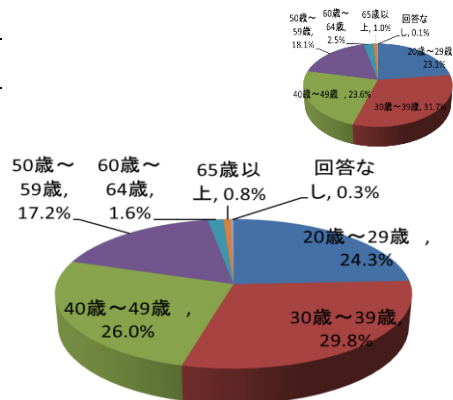
問2. あなたの性別をお答えください。

	観察数	(%)
男性	418	(27.1)
女性	1,124	(72.8)
回答なし	3	(0.2)
計	1,545	(100.0)



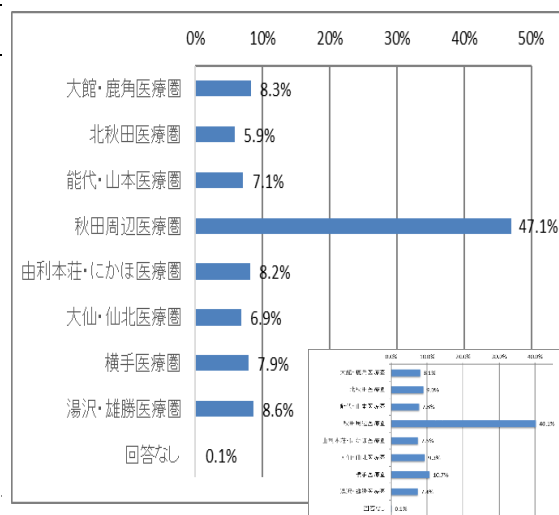
問3. あなたの年齢をお答えください。

	観察数	(%)
20歳～29歳	375	(24.3)
30歳～39歳	461	(29.8)
40歳～49歳	402	(26.0)
50歳～59歳	266	(17.2)
60歳～64歳	25	(1.6)
65歳以上	12	(0.8)
回答なし	4	(0.3)
計	1,545	(100.0)



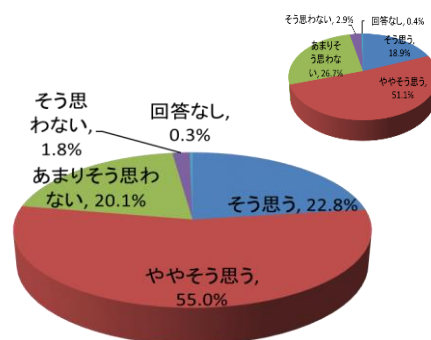
問4. あなたの施設の医療圏域をお答えください。

	観察数	(%)
大館・鹿角医療圏	128	(8.3)
北秋田医療圏	91	(5.9)
能代・山本医療圏	110	(7.1)
秋田周辺医療圏	727	(47.1)
由利本荘・にかほ医療圏	126	(8.2)
大仙・仙北医療圏	106	(6.9)
横手医療圏	122	(7.9)
湯沢・雄勝医療圏	133	(8.6)
回答なし	2	(0.1)
計	1,545	(100.0)



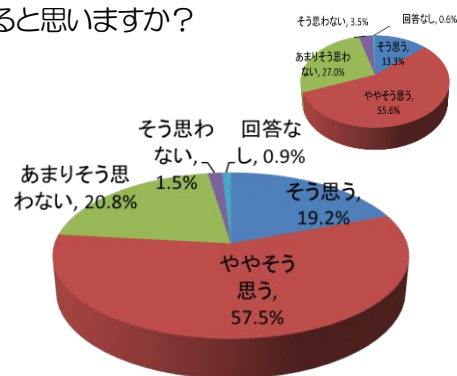
問5. 異職種間で自由に意見できる雰囲気ですか？

	観察数	(%)
そう思う	353	(22.8)
ややそう思う	850	(55.0)
あまりそう思わない	310	(20.1)
そう思わない	28	(1.8)
回答なし	4	(0.3)
計	1,545	(100.0)



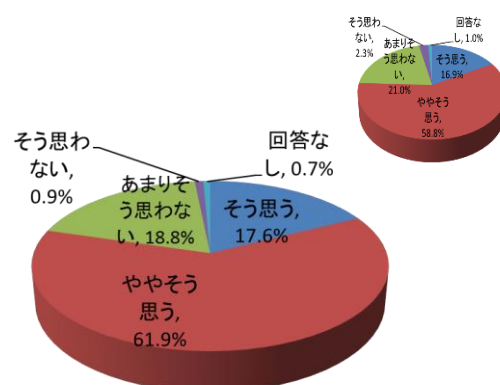
問6. 医師は必要な情報を医療スタッフ（or あなた）と共有していると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	297	(19.2)
ややそう思う	889	(57.5)
あまりそう思わない	322	(20.8)
そう思わない	23	(1.5)
回答なし	14	(0.9)
計	1,545	(100.0)



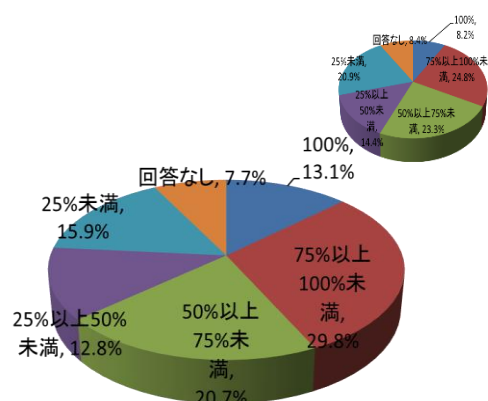
問7. あなたは、必要に応じて自分の職種以外の役割を、補いつつ仕事をするようつとめていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	272	(17.6)
ややそう思う	957	(61.9)
あまりそう思わない	291	(18.8)
そう思わない	14	(0.9)
回答なし	11	(0.7)
計	1,545	(100.0)



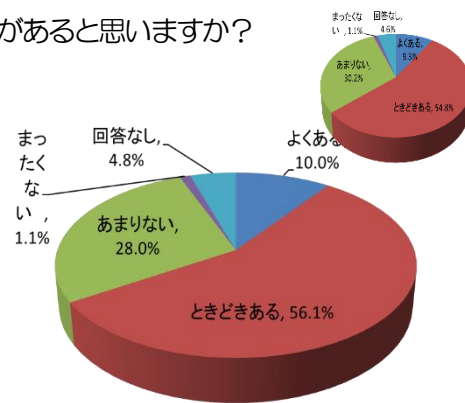
問8. あなたの担当するがん患者で、治療方針（告知等）の説明の際に、医師以外の職種も参加している割合は何%ぐらいですか。

	観察数	(%)
100%	202	(13.1)
75%以上 100%未満	461	(29.8)
50%以上 75%未満	320	(20.7)
25%以上 50%未満	198	(12.8)
25%未満	245	(15.9)
回答なし	119	(7.7)
計	1,545	(100.0)



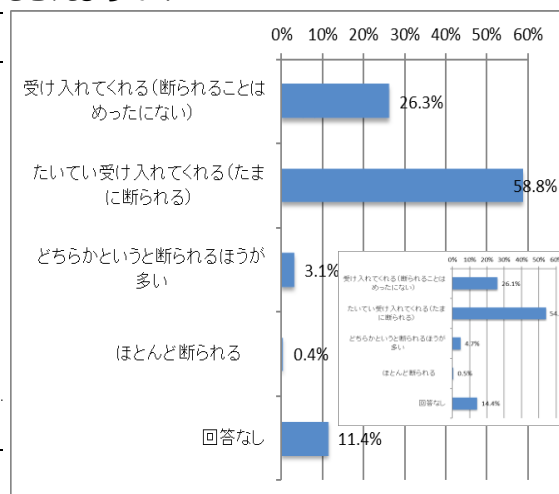
問9. がん医療を行っていくうえで、他の医療機関との連携に困難感があると思いますか？

	観察数	(%)
よくある	154	(10.0)
ときどきある	867	(56.1)
あまりない	433	(28.0)
まったくない	17	(1.1)
回答なし	74	(4.8)
計	1,545	(100.0)



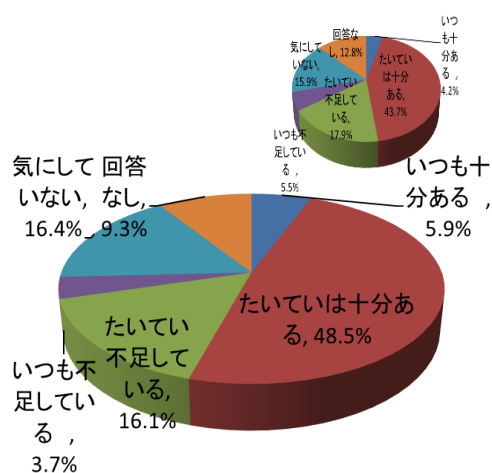
問10. 専門医療機関に対してがん患者を紹介したときに受け入れてもらえますか？

	観察数	(%)
受け入れてくれる（断られることはめったにない）	406	(26.3)
たいてい受け入れてくれる（たまに断られる）	909	(58.8)
どちらかという断られるほうが多い	48	(3.1)
ほとんど断られる	6	(0.4)
回答なし	176	(11.4)
計	1,545	(100.0)



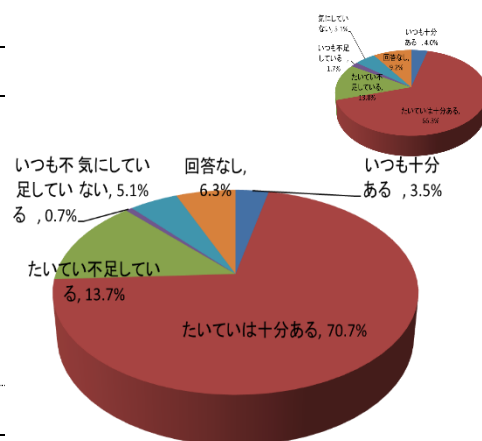
問11. 他院へがん患者を紹介した際に、その後の経過について紹介先医療機関からの情報提供がありますか？

	観察数	(%)
いつも十分ある	91	(5.9)
たいていは十分ある	750	(48.5)
たいてい不足している	249	(16.1)
いつも不足している	57	(3.7)
気にしていない	254	(16.4)
回答なし	144	(9.3)
計	1,545	(100.0)



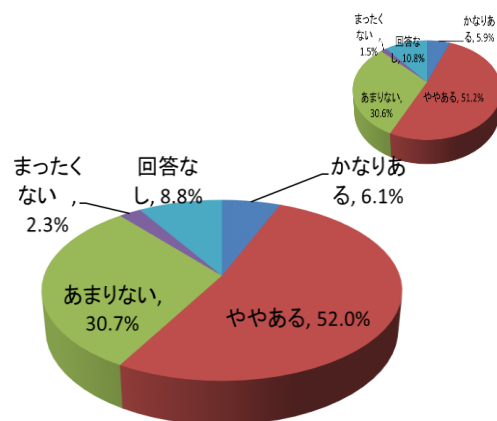
問 12. 他院からがん患者が紹介されてきた際に、その後の診療を継続するのに患者にとって十分な情報が紹介元医療機関から提供されていますか？

	観察数	(%)
いつも十分ある	54	(3.5)
たいていは十分ある	1,092	(70.7)
たいてい不足している	212	(13.7)
いつも不足している	11	(0.7)
気にしていない	79	(5.1)
回答なし	97	(6.3)
計	1,545	(100.0)



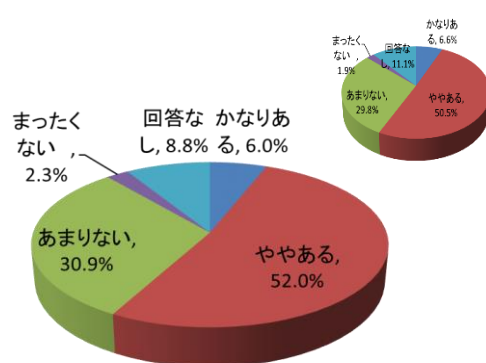
問 13. より専門的な医療機関へがん患者を紹介するとき、どの医療機関に紹介するかを決めるための情報が足りないと感じることはありますか？

	観察数	(%)
かなりある	95	(6.1)
ややある	804	(52.0)
あまりない	474	(30.7)
まったくない	36	(2.3)
回答なし	136	(8.8)
計	1,545	(100.0)



問 14. がん患者を定期的なフォローアップのために紹介するとき、どの医療機関に紹介するかを決めるための情報が足りないと感じることはありますか？

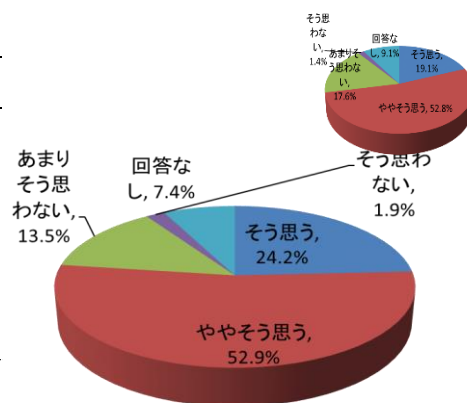
	観察数	(%)
かなりある	92	(6.0)
ややある	803	(52.0)
あまりない	478	(30.9)
まったくない	36	(2.3)
回答なし	136	(8.8)
計	1,545	(100.0)



問 15. がん診療連携拠点病院、がん診療病院、がん診療連携推進病院についてお尋ねします。

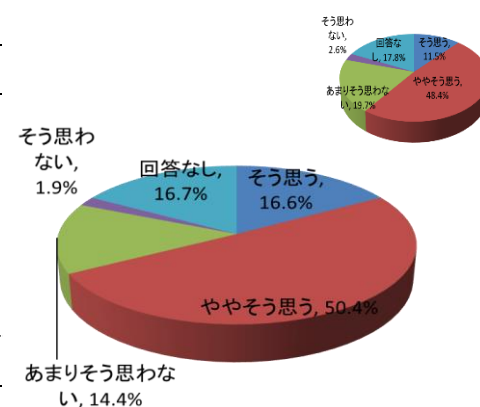
①都道府県がん診療連携拠点病院である秋田大学医学部附属病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	374	(24.2)
ややそう思う	818	(52.9)
あまりそう思わない	209	(13.5)
そう思わない	30	(1.9)
回答なし	114	(7.4)
計	1,545	(100.0)



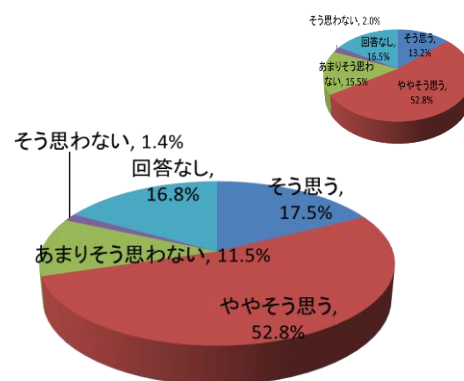
②地域がん診療連携拠点病院である大館市立総合病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	257	(16.6)
ややそう思う	779	(50.4)
あまりそう思わない	222	(14.4)
そう思わない	29	(1.9)
回答なし	258	(16.7)
計	1,545	(100.0)



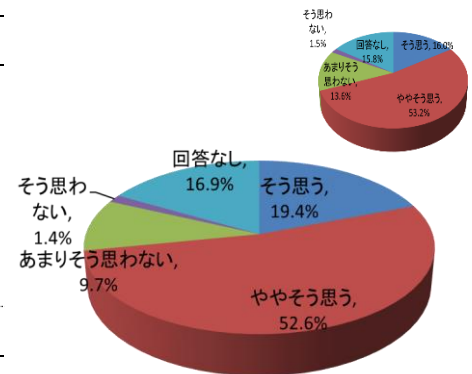
③地域がん診療連携拠点病院である秋田厚生医療センターは、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	270	(17.5)
ややそう思う	815	(52.8)
あまりそう思わない	178	(11.5)
そう思わない	22	(1.4)
回答なし	260	(16.8)
計	1,545	(100.0)



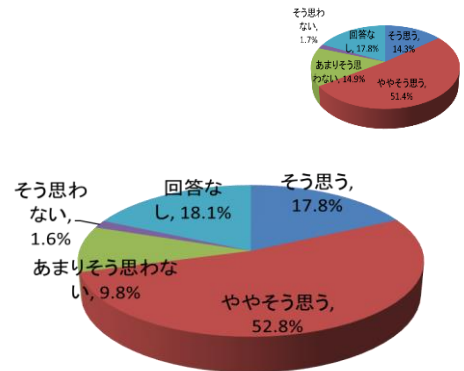
④地域がん診療連携拠点病院である秋田赤十字病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	299	(19.4)
ややそう思う	813	(52.6)
あまりそう思わない	150	(9.7)
そう思わない	22	(1.4)
回答なし	261	(16.9)
計	1,545	(100.0)



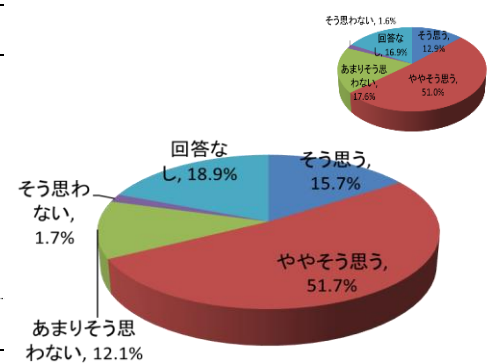
⑤地域がん診療病院である大曲厚生医療センターは、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	275	(17.8)
ややそう思う	815	(52.8)
あまりそう思わない	151	(9.8)
そう思わない	25	(1.6)
回答なし	279	(18.1)
計	1,545	(100.0)



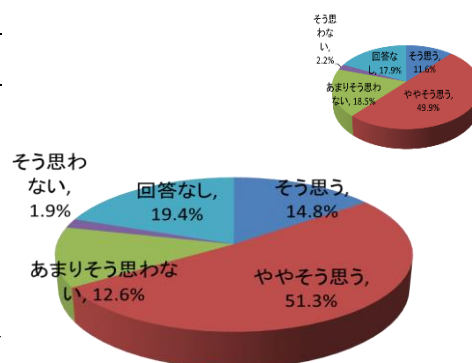
⑥地域がん診療病院である平鹿総合病院は、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	242	(15.7)
ややそう思う	798	(51.7)
あまりそう思わない	187	(12.1)
そう思わない	26	(1.7)
回答なし	292	(18.9)
計	1,545	(100.0)



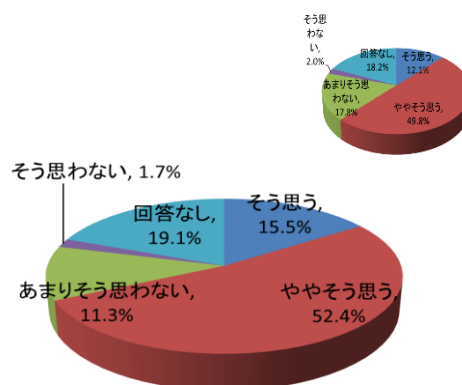
⑦地域がん診療病院である能代厚生医療センターは、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	229	(14.8)
ややそう思う	792	(51.3)
あまりそう思わない	194	(12.6)
そう思わない	30	(1.9)
回答なし	300	(19.4)
計	1,545	(100.0)



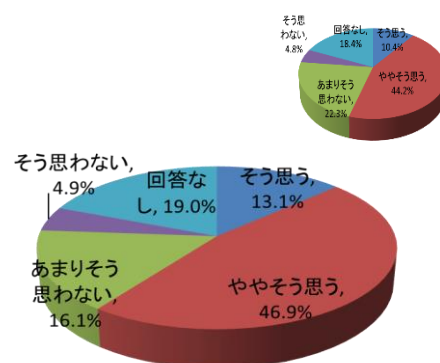
⑧地域がん診療病院である由利組合総合病院は、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	240	(15.5)
ややそう思う	809	(52.4)
あまりそう思わない	174	(11.3)
そう思わない	27	(1.7)
回答なし	295	(19.1)
計	1,545	(100.0)



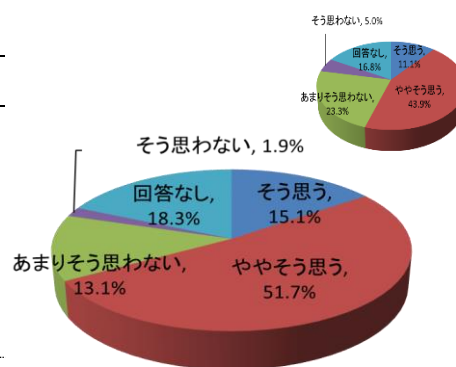
⑨地域がん診療病院である雄勝中央病院は、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	203	(13.1)
ややそう思う	725	(46.9)
あまりそう思わない	249	(16.1)
そう思わない	75	(4.9)
回答なし	293	(19.0)
計	1,545	(100.0)



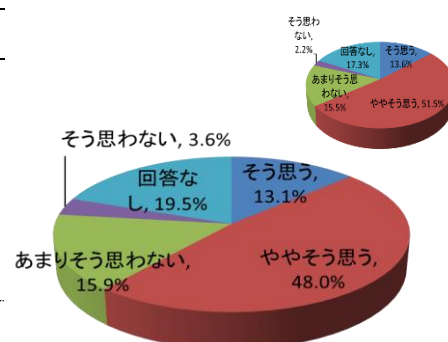
⑩地域がん診療病院である北秋田市民病院は、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	233	(15.1)
ややそう思う	798	(51.7)
あまりそう思わない	203	(13.1)
そう思わない	29	(1.9)
回答なし	282	(18.3)
計	1,545	(100.0)



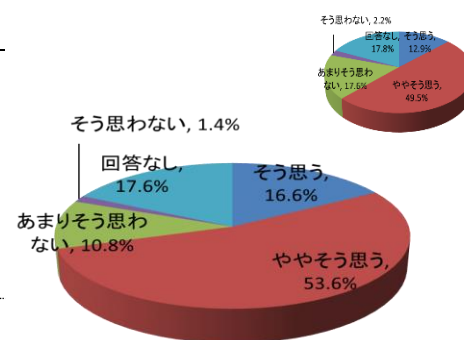
⑪市立秋田総合病院は、がん診療連携推進病院の役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	203	(13.1)
ややそう思う	741	(48.0)
あまりそう思わない	245	(15.9)
そう思わない	55	(3.6)
回答なし	301	(19.5)
計	1,545	(100.0)



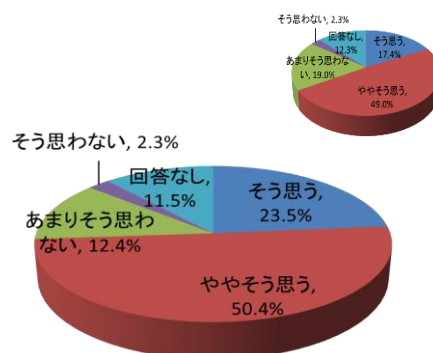
⑫中通総合病院は、がん診療連携推進病院の役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	256	(16.6)
ややそう思う	828	(53.6)
あまりそう思わない	167	(10.8)
そう思わない	22	(1.4)
回答なし	272	(17.6)
計	1,545	(100.0)



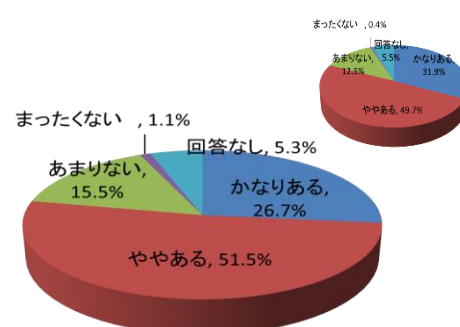
⑬都道府県がん診療連携拠点病院である秋田大学医学部附属病院は、県内のがん診療の連携体制の整備構築の役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	363	(23.5)
ややそう思う	778	(50.4)
あまりそう思わない	192	(12.4)
そう思わない	35	(2.3)
回答なし	177	(11.5)
計	1,545	(100.0)



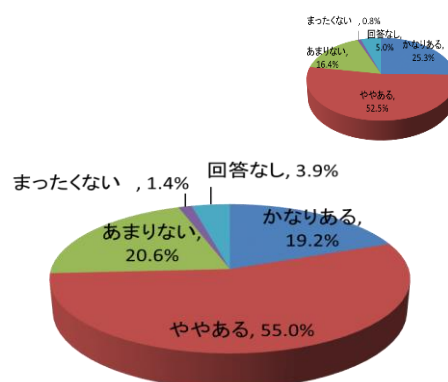
問 16. 秋田県でがん医療を提供するとき、専門医の不足を感じることはどの程度ありますか？

	観察数	(%)
かなりある	412	(26.7)
ややある	795	(51.5)
あまりない	239	(15.5)
まったくない	17	(1.1)
回答なし	82	(5.3)
計	1,545	(100.0)



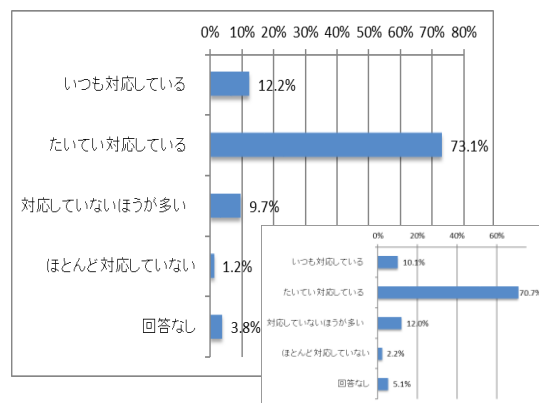
問 17. 秋田県でがん医療を提供するとき、医師以外の専門的な医療従事者（がん化学療法看護認定看護師、緩和ケア認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師、など）の不足を感じることはどの程度ありますか？

	観察数	(%)
かなりある	296	(19.2)
ややある	849	(55.0)
あまりない	319	(20.6)
まったくない	21	(1.4)
回答なし	60	(3.9)
計	1,545	(100.0)



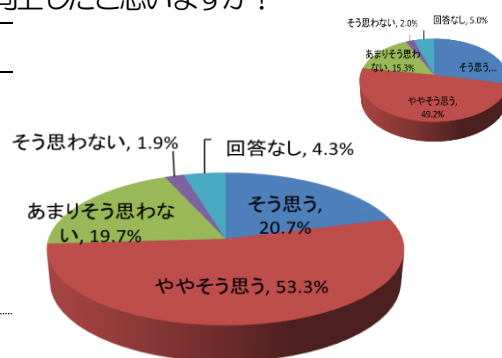
問 18. あなたは、がん患者の話に耳を傾け、患者が置かれている状況を踏まえ対応していると思いますか？

	観察数	(%)
いつも対応している	189	(12.2)
たいてい対応している	1,129	(73.1)
対応していないほうが多い	150	(9.7)
ほとんど対応していない	19	(1.2)
回答なし	58	(3.8)
計	1,545	(100.0)



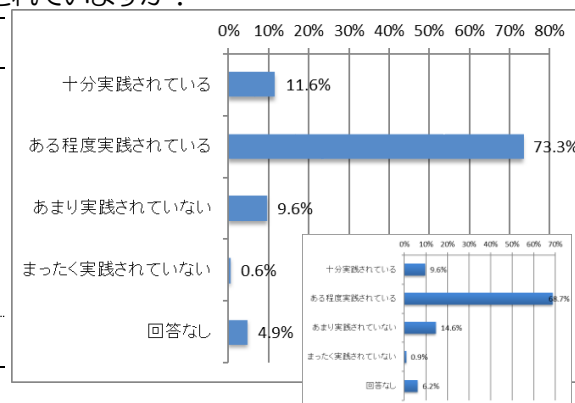
問 19. あなたの施設では、緩和ケアのレベルが3年前と比較して向上したと思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	320	(20.7)
ややそう思う	823	(53.3)
あまりそう思わない	305	(19.7)
そう思わない	30	(1.9)
回答なし	67	(4.3)
計	1,545	(100.0)



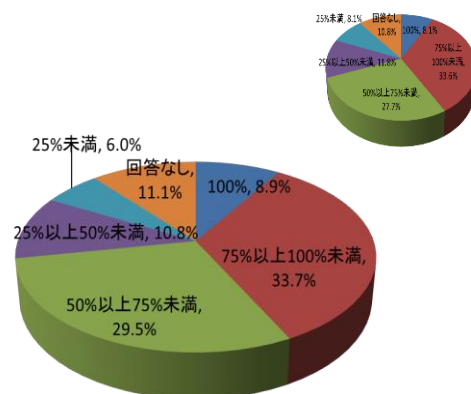
問 20. あなたの施設では、がん患者に対する意思決定支援が実践されていますか？

	観察数	(%)
十分実践されている	179	(11.6)
ある程度実践されている	1,133	(73.3)
あまり実践されていない	149	(9.6)
まったく実践されていない	9	(0.6)
回答なし	75	(4.9)
計	1,545	(100.0)



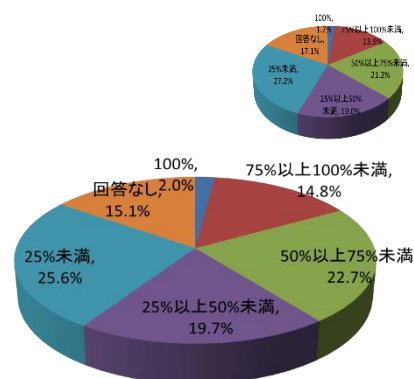
問 21. あなたの担当するがん患者で、精神的痛みを含む痛みの評価を何%ぐらいの患者に実施していますか？

	観察数	(%)
100%	138	(8.9)
75%以上 100%未満	520	(33.7)
50%以上 75%未満	456	(29.5)
25%以上 50%未満	167	(10.8)
25%未満	92	(6.0)
回答なし	172	(11.1)
計	1,545	(100.0)



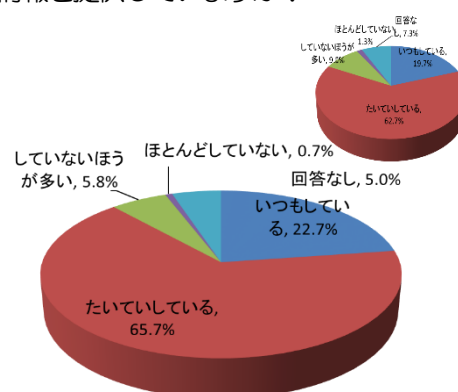
問 22. あなたの担当するがん患者で、在宅医療を希望された患者のうち、在宅医療に移行した症例は
何%ぐらいですか？

	観察数	(%)
100%	31	(2.0)
75%以上 100%未満	228	(14.8)
50%以上 75%未満	351	(22.7)
25%以上 50%未満	305	(19.7)
25%未満	396	(25.6)
回答なし	234	(15.1)
計	1,545	(100.0)



問 23. 医師ががん患者とその家族に、治療の説明など必要な説明と情報を提供していますか？

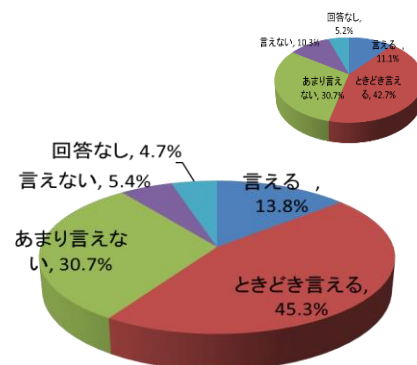
	観察数	(%)
いつもしている	351	(22.7)
たいていしている	1,015	(65.7)
していないほうが多い	90	(5.8)
ほとんどしていない	11	(0.7)
回答なし	78	(5.0)
計	1,545	(100.0)



問 24. 医師以外の医療スタッフの方にお聞きします。

がん患者のケアに関して、自分の意見を医師に対して自由に言えますか？

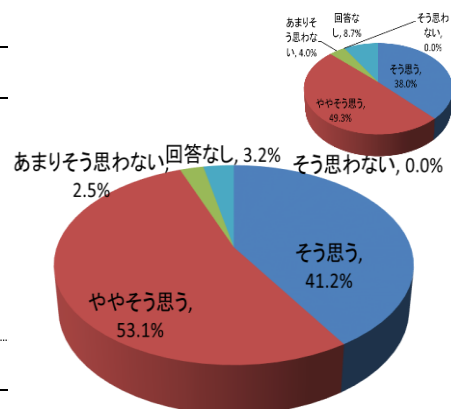
	観察数	(%)
言える	175	(13.8)
ときどき言える	575	(45.3)
あまり言えない	389	(30.7)
言えない	69	(5.4)
回答なし	60	(4.7)
計	1,268	(100.0)



問 25. 医師の方にお聞きします。

他の医療スタッフの話に耳を傾けていますか？

	観察数	(%)
そう思う	114	(41.2)
ややそう思う	147	(53.1)
あまりそう思わない	7	(2.5)
そう思わない	0	(0.0)
回答なし	9	(3.2)
計	277	(100.0)



沖縄県がん対策推進計画（第2次）分析報告書
（医療従事者調査結果のみ）

平成 27 年度沖縄県委託事業「がん対策推進計画中間評価検討業務委託事業」

**沖縄県がん対策推進計画（第2次）
分析報告書**



国立大学法人 琉球大学
（国立大学法人 琉球大学医学部附属病院がんセンター）

平成 28 年 3 月

アンケート「医療者のみなさまへ」の集計結果一覧

1. 調査時期

2015年11月～2015年12月

2. 調査方法

がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、沖縄県がん診療連携支援病院、専門医療機関の計20施設*の協力を得て、これら施設の医療者2724名に対して、アンケート調査を実施しました。

*調査協力医療機関20施設は次のとおりです。

琉球大学医学部附属病院、沖縄県立中部病院、那覇市立病院、沖縄県立宮古病院、北部地区医師会病院、沖縄県立八重山病院、中部徳洲会病院、中頭病院、ハートライフ病院、沖縄病院、浦添総合病院、沖縄赤十字病院、南部医療センター・こども医療センター、豊見城中央病院、南部徳洲会病院、ちばなクリニック、Dr.久高のマンマ家クリニック、宮良クリニック、那覇西クリニック、那覇西クリニックまかび

3. 回収率

アンケートの回収率は75.7%でした。

4. 集計結果一覧

問1. あなたの職種をお答えください。

	観察数	(%)
医師	400	(19.4)
看護師	1276	(61.9)
薬剤師	164	(8.0)
ソーシャルワーカー	73	(3.5)
その他	149	(7.2)
計	2062	(100.0)

問2. あなたの性別をお答えください。

	観察数	(%)
男性	628	(30.5)
女性	1433	(69.5)
回答なし	1	(0.1)
計	2062	(100.0)

問3. あなたの年齢をお答えください

	観察数	(%)
20歳～29歳	496	(24.1)
30歳～39歳	695	(33.7)
40歳～49歳	559	(27.1)
50歳～59歳	269	(13.1)
60歳～64歳	29	(1.4)
65歳以上	11	(0.5)
回答なし	3	(0.2)
計	2062	(100.0)

問4. あなたの施設の医療圏域をお答えください。

	観察数	(%)
北部医療圏	102	(5.0)
中部医療圏	731	(35.5)
南部医療圏	1023	(49.6)
八重山医療圏	86	(4.2)
宮古医療圏	120	(5.8)
計	2062	(100.0)

問5. 異職種間で自由に意見できる雰囲気ですか？

	観察数	(%)
そう思う	536	(26.0)
ややそう思う	1090	(52.9)
あまりそう思わない	381	(18.5)
そう思わない	34	(1.7)
回答なし	21	(1.0)
計	2062	(100.0)

問6. 医師は必要な情報を医療スタッフ（or あなた）と共有していると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	305	(14.8)
ややそう思う	1215	(58.9)
あまりそう思わない	489	(23.7)
そう思わない	37	(1.8)
回答なし	16	(0.8)
計	2062	(100.0)

問7. あなたは、必要に応じて自分の職種以外の役割を、補いつつ仕事をするようつとめていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	381	(18.5)
ややそう思う	1230	(59.7)
あまりそう思わない	409	(19.8)
そう思わない	23	(1.1)
回答なし	19	(0.9)
計	2062	(100.0)

問8. あなたの担当するがん患者で、治療方針（告知等）の説明の際に、医師以外の職種も参加している割合は何%ぐらいですか。

	観察数	(%)
100%	177	(8.6)
75%以上 100%未満	506	(24.5)
50%以上 75%未満	531	(25.8)
25%以上 50%未満	347	(16.8)
25%未満	325	(15.8)
回答なし	176	(8.5)
計	2062	(100.0)

問9. がん医療を行っていくうえで、他の医療機関との連携に困難感があると思いますか？

	観察数	(%)
よくある	137	(6.6)
ときどきある	1166	(56.6)
あまりない	602	(29.2)
まったくない	24	(1.2)
回答なし	133	(6.5)
計	2062	(100.0)

問 10. 専門医療機関に対してがん患者を紹介したときに受け入れてもらえますか？

	観察数	(%)
受け入れてくれる（断られることはめったにない）	504	(24.4)
たいてい受け入れてくれる（たまに断られる）	1139	(55.2)
どちらかというとな断られるほうが多い	85	(4.1)
ほとんど断られる	9	(0.4)
回答なし	325	(15.8)
計	2062	(100.0)

問 11. 他院へがん患者を紹介した際に、その後の経過について紹介先医療機関からの情報提供がありますか？

	観察数	(%)
いつも十分ある	81	(3.9)
たいていは十分ある	867	(42.1)
たいてい不足している	439	(21.3)
いつも不足している	153	(7.4)
気にしていない	242	(11.7)
回答なし	280	(13.6)
計	2062	(100.0)

問 12. 他院からがん患者が紹介されてきた際に、その後の診療を継続するのに患者にとって十分な情報が紹介元医療機関から提供されていますか？

	観察数	(%)
いつも十分ある	60	(2.9)
たいていは十分ある	1307	(63.4)
たいてい不足している	374	(18.1)
いつも不足している	26	(1.3)
気にしていない	99	(4.8)
回答なし	196	(9.5)
計	2062	(100.0)

問 13. より専門的な医療機関へがん患者を紹介するときに、どの医療機関に紹介するかを決めるための情報が足りないと感じることはありますか？

	観察数	(%)
かなりある	102	(5.0)
ややある	1060	(51.4)
あまりない	610	(29.6)
まったくない	33	(1.6)
回答なし	257	(12.5)
計	2062	(100.0)

問 14. がん患者を定期的なフォローアップのために紹介するときに、どの医療機関に紹介するかを決めるための情報が足りないと感じることはありますか？

	観察数	(%)
かなりある	137	(6.6)
ややある	1039	(50.4)
あまりない	575	(27.9)
まったくない	44	(2.1)
回答なし	267	(13.0)
計	2062	(100.0)

問 15. がん診療連携拠点病院、がん診療病院、がん診療連携支援病院についてお尋ねします。

①都道府県がん診療連携拠点病院である琉球大学医学部附属病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	217	(10.5)
ややそう思う	1016	(49.3)
あまりそう思わない	477	(23.1)
そう思わない	64	(3.1)
回答なし	288	(14.0)
計	2062	(100.0)

②地域がん診療連携拠点病院である那覇市立病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	179	(8.7)
ややそう思う	1050	(50.9)
あまりそう思わない	450	(21.8)
そう思わない	33	(1.6)
回答なし	350	(17.0)
計	2062	(100.0)

③地域がん診療連携拠点病院である沖縄県立中部病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	182	(8.8)
ややそう思う	1052	(51.0)
あまりそう思わない	420	(20.4)
そう思わない	45	(2.2)
回答なし	363	(17.6)
計	2062	(100.0)

④地域がん診療病院である沖縄県立宮古病院は、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	116	(5.6)
ややそう思う	888	(43.1)
あまりそう思わない	560	(27.2)
そう思わない	65	(3.2)
回答なし	433	(21.0)
計	2062	(100.0)

⑤北部地区医師会病院は、がん診療連携支援病院の役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	100	(4.9)
ややそう思う	844	(40.9)
あまりそう思わない	597	(29.0)
そう思わない	84	(4.1)
回答なし	437	(21.2)
計	2062	(100.0)

⑥沖縄県立八重山病院は、がん診療連携支援病院の役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	110	(5.3)
ややそう思う	855	(41.5)
あまりそう思わない	577	(28.0)
そう思わない	74	(3.6)
回答なし	446	(21.6)
計	2062	(100.0)

⑦都道府県がん診療連携拠点病院である琉球大学医学部附属病院は、県内のがん診療の連携体制の整備構築の役割を十分に担っていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	156	(7.6)
ややそう思う	933	(45.3)
あまりそう思わない	556	(27.0)
そう思わない	79	(3.8)
回答なし	338	(16.4)
計	2062	(100.0)

問 16. 沖縄県でがん医療を提供するとき、専門医の不足を感じることはどの程度ありますか？

	観察数	(%)
かなりある	410	(19.9)
ややある	1093	(53.0)
あまりない	358	(17.4)
まったくない	23	(1.1)
回答なし	178	(8.6)
計	2062	(100.0)

問 17. 沖縄県でがん医療を提供するとき、医師以外の専門的な医療従事者（がん化学療法看護認定看護師、緩和ケア認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師、など）の不足を感じることはどの程度ありますか？

	観察数	(%)
かなりある	581	(28.2)
ややある	1079	(52.3)
あまりない	254	(12.3)
まったくない	25	(1.2)
回答なし	123	(6.0)
計	2062	(100.0)

問 18. あなたは、がん患者の話に耳を傾け、患者が置かれている状況を踏まえ対応していると思いますか？

	観察数	(%)
いつも対応している	167	(8.1)
たいてい対応している	1450	(70.3)
対応していないほうが多い	310	(15.0)
ほとんど対応していない	38	(1.8)
回答なし	97	(4.7)
計	2062	(100.0)

問 19. あなたの施設では、緩和ケアのレベルが3年前と比較して向上したと思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	325	(15.8)
ややそう思う	989	(48.0)
あまりそう思わない	450	(21.8)
そう思わない	76	(3.7)
回答なし	222	(10.8)
計	2062	(100.0)

問 20. あなたの施設では、がん患者に対する意思決定支援が実践されていますか？

	観察数	(%)
十分実践されている	151	(7.3)
ある程度実践されている	1382	(67.0)
あまり実践されていない	325	(15.8)
まったく実践されていない	19	(0.9)
回答なし	185	(9.0)
計	2062	(100.0)

問 21. あなたの担当するがん患者で、精神的痛みを含む痛みの評価を何%ぐらいの患者に実施していますか？

	観察数	(%)
100%	128	(6.2)
75%以上 100%未満	624	(30.3)
50%以上 75%未満	643	(31.2)
25%以上 50%未満	254	(12.3)
25%未満	148	(7.2)
回答なし	265	(12.9)
計	2062	(100.0)

問 22. 離島に居住しているがん患者が、適切な医療を受けていると思いますか？

	観察数	(%)
そう思う	45	(2.2)
ややそう思う	538	(26.1)
あまりそう思わない	1109	(53.8)
そう思わない	183	(8.9)
回答なし	187	(9.1)
計	2062	(100.0)

問 23. 現在離島でがん医療に従事している方、または過去に離島でがん医療に従事した方にお聞きします。離島に居住しているがん患者のうち、より専門的な医療機関へ紹介したい場合、大きな支障なく紹介できた症例は何%ぐらいですか？

	観察数	(%)
100%	12	(0.6)
75%以上 100%未満	123	(6.0)
50%以上 75%未満	170	(8.2)
25%以上 50%未満	82	(4.0)
25%未満	44	(2.1)
回答なし	1631	(79.1)
計	2062	(100.0)

問 24. 現在本島でがん医療に従事している方、または過去に本島でがん医療に従事した方にお聞きします。離島に居住しているがん患者のフォローアップのために、地元の医療機関へ紹介したい場合、大きな支障なく紹介できた症例は何%ぐらいですか？

	観察数	(%)
100%	50	(2.4)
75%以上 100%未満	293	(14.2)
50%以上 75%未満	398	(19.3)
25%以上 50%未満	193	(9.4)
25%未満	106	(5.1)
回答なし	1022	(49.6)
計	2062	(100.0)

問 25. あなたの担当するがん患者で、在宅医療を希望された患者のうち、在宅医療に移行した症例は何%ぐらいですか？

	観察数	(%)
100%	29	(1.4)
75%以上 100%未満	268	(13.0)
50%以上 75%未満	453	(22.0)
25%以上 50%未満	389	(18.9)
25%未満	487	(23.6)
回答なし	436	(21.1)
計	2062	(100.0)

問 26. 医師ががん患者とその家族に、治療の説明など必要な説明と情報を提供していますか？

	観察数	(%)
いつもしている	359	(17.4)
たいていしている	1309	(63.5)
していないほうが多い	180	(8.7)
ほとんどしていない	20	(1.0)
回答なし	194	(9.4)
計	2062	(100.0)

問 27. 医師以外の医療スタッフの方にお聞きします。

がん患者のケアに関して、自分の意見を医師に対して自由に言えますか？

	観察数	(%)
言える	246	(11.9)
ときどき言える	724	(35.1)
あまり言えない	516	(25.0)
言えない	80	(3.9)
回答なし	496	(24.1)
計	2062	(100.0)

問 28. 医師の方にお聞きします。

他の医療スタッフの話に耳を傾けていますか？

	観察数	(%)
そう思う	141	(6.9)
ややそう思う	229	(11.1)
あまりそう思わない	8	(0.4)
そう思わない	0	(0.0)
回答なし	1684	(81.7)
計	2062	(100.0)

医療者のみなさまへ

～沖縄県におけるがん医療をより充実させるため、ご協力をお願いします～

沖縄県では、平成 25 年 4 月に沖縄県がん対策推進計画（第 2 次）を策定し、県と市町村、保健医療関係者、県民、事業者、関係機関・団体等が一体となって、がんの予防、がんの早期発見、がん医療などががん対策に取り組んでいます。今年度はこれら取り組みの評価を行う年です。

本アンケートは、沖縄県のがん医療をより充実させるため、国立大学法人琉球大学医学部附属病院が沖縄県からの依頼を受け実施することになりました。がん医療に携わっている医療者のみなさまに調査用紙をお送りしますので、大変お手数ですが、ご協力をお願いします。

このアンケートの回答は任意であり、回答しないことで不利益が生じることはありません。また、回答いただいた内容を調査の目的以外に使用することは一切ありません。

お手数をおかけし大変申し訳ございませんが、ご記入の上、平成 27 年 12 月 11 日（金）までにご記入のうえ、貴院のアンケート調査ご担当者様へお渡しください。

ご記入についてのお願い

がん医療についてお答えください。

- ◆アンケートは、医療者ご自身（医師・看護師・その他医療スタッフ）についてお伺いするものです。
- ◆設問の回答は、直接この調査票の該当する項目に、鉛筆またはボールペンで○をお付けください。

＜調査票の返送について＞

平成 27 年 12 月 11 日（金）までに、貴院のアンケート調査ご担当者様へお渡しください。
無記名調査ですので、調査票には住所・氏名を記入しないでください。

＜この調査に関するお問い合わせ先＞

調査受託先：琉球大学医学部附属病院 がんセンター
〒903-0215 沖縄県西原町字上原 207 番地
TEL：098-895-1374
※電話受付時間：平日 9：00 ～ 17：00

【質問スタートです】

あなたの考えや状況に近い回答を **1 つ** 選び、数字に「○」をお付けください。

問 1. あなたの職種をお答えください。

1. 医師 2. 看護師 3. 薬剤師 4. ソーシャルワーカー 5. その他（_____）

問 2. あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問 3. あなたの年齢をお答えください。

1. 20 歳～29 歳 2. 30 歳～39 歳 3. 40 歳～49 歳 4. 50 歳～59 歳
5. 60 歳～64 歳 6. 65 歳以上

問 4. あなたの施設の医療圏域をお答えください。

1. 北部医療圏 2. 中部医療圏 3. 南部医療圏 4. 八重山医療圏 5. 宮古医療圏

問 5. 異職種間で自由に意見できる雰囲気ですか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問 6. 医師は必要な情報を医療スタッフ（or あなた）と共有していると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問 7. あなたは、必要に応じて自分の職種以外の役割を、補いつつ仕事をするようつとめていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問 8. あなたの担当するがん患者で、治療方針（告知等）の説明の際に、医師以外の職種も参加している割合は何%ぐらいですか。

1. 100% 2. 75%以上 100%未満 3. 50%以上 75%未満 4. 25%以上 50%未満 5. 25%未満

問 9. がん医療を行っていくうえで、他の医療機関との連携に困難感があると思いますか？

1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない

問 10. 専門医療機関に対してがん患者を紹介したときに受け入れてもらえますか？

1. 受け入れてくれる（断られることはめったにない） 2. たいいてい受け入れてくれる（たまに断られる）
3. どちらかという断られるほうが多い 4. ほとんど断られる

問 11. 他院へがん患者を紹介した際に、その後の経過について紹介先医療機関からの情報提供がありますか？

1. いつも十分ある 2. たいいていは十分ある 3. たいいてい不足している
4. いつも不足している 5. 気にしていない

問 12. 他院からがん患者が紹介されてきた際に、その後の診療を継続するのに患者にとって十分な情報が紹介元医療機関から提供されていますか？

1. いつも十分ある 2. たいいていは十分ある 3. たいいてい不足している
4. いつも不足している 5. 気にしていない

問 13. より専門的な医療機関へがん患者を紹介するときに、どの医療機関に紹介するかを決めるための情報が足りないと感じることはありますか？

1. かなりある 2. ややある 3. あまりない 4. まったくない

裏面に続きます

問 14. がん患者を定期的なフォローアップのために紹介するときに、どの医療機関を紹介するかを決めるための情報が足りないと感じることはありますか？

1. かなりある 2. ややある 3. あまりない 4. まったくない

問 15. がん診療連携拠点病院、がん診療病院、がん診療連携支援病院についてお尋ねします。

①都道府県がん診療連携拠点病院である琉球大学医学部附属病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

②地域がん診療連携拠点病院である那覇市立病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

③地域がん診療連携拠点病院である沖縄県立中部病院は、がん診療連携拠点病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いませんか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

④地域がん診療病院である沖縄県立宮古病院は、がん診療病院の指定要件に示された役割を十分に担っていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

⑤北部地区医師会病院は、がん診療連携支援病院の役割を十分に担っていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

⑥沖縄県立八重山病院は、がん診療連携支援病院の役割を十分に担っていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

⑦都道府県がん診療連携拠点病院である琉球大学医学部附属病院は、県内のがん診療の連携体制の整備構築の役割を十分に担っていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問 16. 沖縄県でがん医療を提供するとき、専門医の不足を感じることはどの程度ありますか？

1. かなりある 2. ややある 3. あまりない 4. まったくない

問 17. 沖縄県でがん医療を提供するとき、医師以外の専門的な医療従事者（がん化学療法看護認定看護師、緩和ケア認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師、など）の不足を感じることはどの程度ありますか？

1. かなりある 2. ややある 3. あまりない 4. まったくない

問 18. あなたは、がん患者の話に耳を傾け、患者が置かれている状況を踏まえ対応していると思いますか？

1. いつも対応している 2. たいてい対応している
3. 対応していないほうが多い 4. ほとんど対応していない

問 19. あなたの施設では、緩和ケアのレベルが3年前と比較して向上したと思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問 20. あなたの施設では、がん患者に対する意思決定支援が実践されていますか？

1. 十分実践されている 2. ある程度実践されている 3. あまり実践されていない
4. まったく実践されていない

問 21. あなたの担当するがん患者で、精神的痛みを含む痛みの評価を何%ぐらいの患者に実施していますか？

1. 100% 2. 75%以上100%未満 3. 50%以上75%未満 4. 25%以上50%未満 5. 25%未満

問 22. 離島に居住しているがん患者が、適切な医療を受けていると思いますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問 23. 現在離島でがん医療に従事している方、または過去に離島でがん医療に従事した方にお聞きします。離島に居住しているがん患者のうち、より専門的な医療機関へ紹介したい場合、大きな支障なく紹介できた症例は何%ぐらいですか？

1. 100% 2. 75%以上100%未満 3. 50%以上75%未満 4. 25%以上50%未満 5. 25%未満

問 24. 現在本島でがん医療に従事している方、または過去に本島でがん医療に従事した方にお聞きします。離島に居住しているがん患者のフォローアップのために、地元の医療機関へ紹介したい場合、大きな支障なく紹介できた症例は何%ぐらいですか？

1. 100% 2. 75%以上100%未満 3. 50%以上75%未満 4. 25%以上50%未満 5. 25%未満

問 25. あなたの担当するがん患者で、在宅医療を希望された患者のうち、在宅医療に移行した症例は何%ぐらいですか？

1. 100% 2. 75%以上100%未満 3. 50%以上75%未満 4. 25%以上50%未満 5. 25%未満

問 26. 医師ががん患者とその家族に、治療の説明など必要な説明と情報を提供していますか？

1. いつもしている 2. たいていしている 3. していないほうが多い 4. ほとんどしていない

問 27. 医師以外の医療スタッフの方にお聞きします。

がん患者のケアに関して、自分の意見を医師に対して自由に言えますか？

1. 言える 2. ときどき言える 3. あまり言えない 4. 言えない

問 28. 医師の方にお聞きします。

他の医療スタッフの話に耳を傾けていますか？

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

以上で質問は終わります。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

平成27年12月11日(金)までに、貴院のアンケート調査ご担当者様へお渡しください。

平成 27 年度沖縄県委託事業「がん対策推進計画中間評価検討業務委託事業」
沖縄県がん対策推進計画（第 2 次）分析報告書

発行者／国立大学法人 琉球大学
（国立大学法人 琉球大学医学部附属病院がんセンター）

〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地
TEL : 098-895-1369 FAX : 098-895-1497

発行／平成 2 8 年 3 月